



## 奈川の人口

|                   |        |
|-------------------|--------|
| 平成 28 年 7 月 1 日現在 |        |
| 総世帯数              | 347 世帯 |
| 総人口               | 755 人  |
| 男                 | 359 人  |
| 女                 | 396 人  |

発行 奈川公民館  
 発行者 勝山 裕康  
 編集者 公民館報編集委員会  
 印刷 (株) プラルト

## 災害に備える

5月14日、文化センター夢の森で地震体験会が行われました。地区住民約60名の参加があり、消防署の方から災害時の備えについて学びました。

電話機を使用している119番通報や、訓練用の消火器で消火訓練をしました。なかでも地震体験車による地震体験は、「震度3でも



けっこう揺れた」「大地震が起これば何もかも動くので危険だし、怖い」という声が聞かれました。

実際に起こり得る「いざという時」を体験したことで、危機感を持つこと、備えることの大切さを実感することができました。



地震体験車：揺れる車内の様子

## \*\*\* 奈川公民館・福祉ひろば共催 \*\*\*

## つつじウォーキング



5月11日、18名の参加者と安曇野市穂高の万願寺へ行って来ました。あいにくの小雨でしたがつつじを楽しみました。

## 奈川地区社会福祉協議会主催

## 花いっぱい事業

6月15日、ほのぼのの広場前にて花いっぱい事業が行われ、高齢者クラブやボランティアグループ・日赤奉仕団の各団体から約30名が参加しました。

用意されたプランター約50鉢に、色鮮やかなマリゴ・ゴルド・ペチュニア・サルビアなどを慣れた手つきで植えた女性たち。一方、男性たちは、事業所周辺の生い茂った草や雑木を、こちらも慣れた手つきで鎌や刈払機を使ってきれいに整備していました。

日差しはなくても蒸し暑い中での作業でしたが、皆で分担し効率よく作業をこなしていました。



花を植える女性陣



力仕事の男性陣



## 野麦峠まつり

5月29日に、第34回野麦峠まつりが開催されました。恒例の旧野麦街道を歩く記念山行には、海外からの留学生31名を含む総勢150名が参加し、山頂を目指して歩きました。メイン会場では太鼓演奏を聴きながら、ウド汁、おこわなどに舌鼓を打ち、晴天の下、お祭りを楽しむ人の姿が多く見られました。

## 野麦を走る！トレイルランニング

5月21日、第6回野麦トレイル10マイルレースが開催されました。晴天に恵まれ、約370名の参加者が、アップダウンの激しいコースを爽快に駆け抜けました。中でも、小学生がベストタイムを記録し、大いに盛り上がりしました。



みんなでガッツポーズ ▲

◀ゴール目指してがんばって！

## 第11回 ナイターソフトボールリーグ大会



### 結果

- 優勝 みよりBチーム  
準優勝 みよりAチーム  
③位 黒川渡・湯の原チーム

※第58回地区ソフトボール大会は10/2に予定しています。

落語家さんのトレードマークともいえる着物と扇子で緑太さんが現れると、すぐにダジャレで小学生の心をガッチリつかみ、勝ち負けのなぞかけから、そばの食べ方実演など、子ども達を笑いの渦に巻き込んでいきました。



『そばをすする』にチャレンジ

日本の伝説芸能

「落語」にふれる



## 野麦路

今回は上野にある国立西洋美術館のお話。

イタリアから16世紀の絵が来るといって行ってきました。私の好きな絵は写实的、見た物があるのままで描かれているタイプ。さくらんぼがやつやつとお皿に盛ってあるような、と言えはわかり頂けそうです。

そんな絵を求めていざ美術館へ。本国イタリアで人気画家のカラヴァッジョ。日本初公開の絵も数点あるとかで、まさに人の海でしたが、これが500年前に描かれた絵かと思う程、つやつやとまるでそこに存在しているかの様。柔らかな布のひだや人の肌の質感まで表現されていて見事というしか言葉が見当たりませんでした。

絵はやっぱ素敵。秋にはまた見たい絵画の展覧会があるので行って来たいと思います。

(竹田原 優子)

